

論文審査の結果の要旨

報告番号	甲 先 第 360 号	氏 名	井上 惣介
審査委員	主査 上月 康則 副査 武藤 裕則 副査 中野 晋		
学位論文題目 大規模災害時における建設業の緊急復旧工事での安全管理と労務災害補償に関する研究			
審査結果の要旨 <p> 本論文は建設企業を対象として、大規模災害時における緊急出動や災害復旧工事の際に生じる可能性がある安全管理や労務災害補償に関する課題を明らかにし、過大改善に向けた方策について検討したものである。まず始めに過去の災害対応事例を収集・分析し、建設企業特有の安全管理や労務補償の課題を整理した。次いで、2014年に徳島県西部で発生した大雪災害、2016年熊本地震の2つの災害を対象にして、災害対応に当たった地元建設企業等にインタビュー調査を実施し、災害協定の多重化の弊害、緊急出動時の関係機関との連携と情報共有の課題、安全管理や労務補償上の問題など多くの課題があることを明らかにした。その上で、こうした課題を解決するためには災害協定や災害対策基本法の枠組みなど制度や法律面から検討が必要と考え、各建設業協会と国や自治体が締結している災害協定文書を収集・分析した。さらに国土交通省四国地方整備局、全国建設業協会、徳島県建設業協会を対象にしたインタビュー調査の結果も加えて、災害時緊急出動時の労働災害補償規定の整備状況などについて考察した。これらの調査を通して、行政機関と地元建設企業の災害対応体制の連動性を高めるための活動の必要性、災害労務補償制度の確立が必要であることを提示した。本研究で提示された成果は全国建設業協会を通して、災害出動における労働安全管理や災害労務補償制度改善に向けた政策提言に活かされている。このように、本研究は災害時の安全管理や労務補償制度の改善に大きく寄与しており、本論文は博士（工学）の学位授与に値するものと判定する。 </p>			